

会計室

一般会計要求総額 801 百万円
(対前年度 +131.9%)

【令和7年度 予算要求の方針】

会計室では、簡素で効率的な組織のもと、公金の出納及び支出命令等に関する審査・指導を強化し、適正な会計事務の執行に努める。

また、資金状況に応じたきめ細かな運用や調達を行い、安全かつ有利な資金管理を推進する。

さらに、財務会計システムの安定的な運用を行う。

なお、公金事務の効率性ととも確実性を担保するため、デジタル化の推進や適正な経費負担のあり方について検討する。

【令和7年度 予算要求の基本的な考え方】

⑨ : 新規事業、⑩ : 拡充事業

● 会計事務

要求額 801百万円 (対前年度 +131.9%)

適正な会計事務の執行に努め、会計事務執行に必要なシステムの安定した使用環境の保守管理、機能改善等を行う。

また、公金取扱手数料などの経費負担のあり方に関しては、国等の考え方や全国的な傾向を踏まえて検討を行う。

- ・ 会計管理事務
- ・ 財務会計システム構築事業
- ・ ⑨ 公金収納デジタル化 (財務会計システム)
- ・ ⑩ 財務会計システム基盤更新事業
- ・ ⑩ 金融機関等公金取扱手数料

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和7年度に実施することが確定しているものではありません。

重点的に取り組みたい主なもの

(単位：千円)

No	新規 拡充	事業名	事業費	一般財源	事業概要及び模様替えの考え方
「稼げるまち」の実現					
該当なし					
「彩りあるまち」の実現					
該当なし					
「安らぐまち」の実現					
該当なし					
その他の取り組み					
1	新	財務会計システム基盤更新事業	245,073	245,073	財務会計システム基盤の現行契約が令和8年3月までであるため、デジタル市役所推進室DX推進課が新規構築するクラウド共通基盤に移行することで、引き続き円滑に会計事務を財務会計システムにて実施できる環境を整える。
2	新	公金収納デジタル化（財務会計システム）	67,383	67,383	令和8年9月までにeLTAXを活用した地方税以外の公金収納を開始するため、財務会計システムに対し、システム改修により、eLTAXの仕組みの一つである地方税統一QRコードへの対応を実施するもの。
3	拡	金融機関等公金取扱手数料	247,104	236,628	公金取扱手数料などの経費負担のあり方に関しては、国等の考え方や全国的な傾向を踏まえて検討を行う。
4	拡	財務会計システム改修事業	8,499	8,499	業務負担軽減を図るため、プラチナ市役所プロジェクトからの要望やX方針に基づき、システム改修を行うもの。